

## 【大学間協定留学】留学報告書

記入日:2022年6月2日

所属学部／研究科・学科／専攻	国際日本学部国際日本学科
留学先国	フランス
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: リール・カトリック大学 現地言語: Université catholique de Lille
留学期間	2021年8月～2022年5月
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	4年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	ESPOL (International Relations & Political Science) <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2022年5月21日
明治大学卒業予定年	2023年3月
<b>留学先大学について</b>	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:8月下旬～12月中旬 2学期:1月初旬～4月下旬 3学期: 4学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	36,700
創立年	1875

留学費用項目	現地通貨 (EUR)	円	備考
授業料	交換留学	円	
宿舍費	300	円	CAF(国からの住宅補助)でさらに安くなる
食費	170	円	
図書費		円	
学用品費		円	
携帯・インターネット費	10	円	freemobile は 10euro で 90GB 使い放題
現地交通費		円	( <input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費		円	形態:
渡航旅費		計 100,000 円	
ビザ申請費		20,000 円	
雑費	200	円	主に旅行代とサッカーのチケット代
その他		円	
その他		円	
<b>合計</b>	<b>680/月</b>	<b>円</b>	

## 渡航関連

<b>渡航経路</b>
往路 出発地:成田 目的地:パリ 経由地:UAE 復路 出発地:パリ 目的地:成田 経由地:ワルシャワ
<b>渡航費用</b>
①往復チケットを購入した場合 航空会社: _____ 料金: _____
②片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社:ethihad 料金:50,000 yen 復路 航空会社:LOT 料金:50,000 yen ∴合計:100,000 円
<b>航空券購入方法</b>
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名: _____) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:expedia) <input type="checkbox"/> その他( _____ )

## 滞在形態関連

<b>1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)</b>
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前:valentine charrondiere) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ
<b>2)部屋の形態</b>
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 _____ )
<b>3)共有部分</b>
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン( <input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)
<b>4)住居を探した方法:</b>
現地大学の紹介
<b>5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)</b>
約 80 人が暮らす寮ですが、トイレ、シャワー、キッチンすべてが共用でした。Cleaning lady(とてもいい人)がいますが寮はあまり綺麗ではありませんでした。自分の狭い部屋にあるのは、勉強机、シンク、冷蔵庫、ベッドのみ。しかし、大学や図書館には 30 秒もかからない場所に位置し、寮には映画ルームやビリヤード台、卓球台などが揃っており、自分にとっては友達と過ごす上で素晴らしい場所でした。今思えば、多くのものが共用であったからこそ共に暮らす人との交流が生まれやすく、友達がたくさんできたのかなと思います。

## 現地情報

<b>1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院, 学内の診療所)</b>
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(治療を受けた場所: _____)
<b>2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。(例:留学先大学の相談窓口, 現地の友人等)</b>
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(問題の内容や相談した人等: _____)
<b>3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?</b>
フランスに来る前はスリの話などをよく聞いていたため、気をつけてはいましたがそのような危ない目には幸運なことにあいませんでした。しかし、女の子の友達から聞く話によると、やはり夜の一人での外出が危ないとのことだったので、深夜は友達同士で送り迎えしあいました。
<b>4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)</b>
フランスでのインターネット回線は日本ほどスムーズには繋がりませんでした。また寮の Wi-Fi はたまに壊れたりすることもありました。ただ大きな問題を感じるほどではありませんでした。
<b>5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地でも外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)</b>
日本から VISA のクレジットカードを一枚持って行きました。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。
リールでは何でも手に入り、大体は日本よりも安い価格で売られているのでは特にはないと思います。
7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)
交換留学であったため、明治大学に学費を振り込みました。

### 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他( ) ・履修の制限はありましたか？ 授業あたり受講可能な生徒の人数が決まっていました。	
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人々へのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Borders, boundaries and migration	国境と移住
科目設置学部・研究科	ESPOL
履修期間	2021 年秋学期
単位数	3 ECTS
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 120 分が 9 回
担当教授	Shoshana FINE
授業内容	国境や移住について、各国の例や、経済面、人道面、それぞれの機関からの視点で考えたりと、多角的に捉えることができる授業
試験・課題など	毎週論文や資料を授業までに読んでくることが課されていました。30 分ほどのプレゼン一回と期末試験で成績が決まりました。
感想を自由記入	毎回の授業についていくには、膨大な論文を読んでくる必要があり大変な授業でした。理解できなかったところなどは先生や友達に質問して補っていました。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Sports and Politics	スポーツと政治
科目設置学部・研究科	ESPOL
履修期間	2021 年秋学期
単位数	3 ECTS
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 120 分が 10 回
担当教授	Michael HOLMES
授業内容	スポーツと政治がいかに関係しているか気付き、いろんな視点からスポーツと政治がどのように関わっているかを考える授業。
試験・課題など	2,000 ワードの期末エッセイがありました。
感想を自由記入	個人的に ESPOL で受けた授業の中で一番自分にあって面白かったです。いろんな大学を探しても、スポーツと政治だけでひと授業を開いているのは珍しいと思いますし、かなり理解を深めることができよかったです。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Political Philosophy of Migration		国際移住の政治哲学	
科目設置学部・研究科	ESPOL		
履修期間	2021 年秋学期		
単位数	3 ECTS		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 120 分が 10 回		
担当教授	Bemjamin BOURCIER		
授業内容	有名な移民に関する政治哲学者の論文を読み、彼らの展開する論について主にディスカッションする授業		
試験・課題など	毎回論文を読んできました。45 分ほどのグループプレゼンと 3,000 ワードの期末エッセイがありました。		
感想を自由記入	一つの論文に対して一つは反論をしないといけないというルールが授業ないにあって、とても面白かったです。またクラスにはいろんな背景や社会思想を持っている生徒が参加しており、ディスカッションがとても白熱しており、いろんな考え方を知る上でいい授業でした。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
French lesson		フランス語	
科目設置学部・研究科	ESPOL		
履修期間	2021 年秋学期		
単位数	3 ECTS		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 120 分が 12 回		
担当教授	EDNIR		
授業内容	基礎的なフランス語を学びました。		
試験・課題など	課題が 2 週間に一回ほど出ると、中間試験と期末試験がありました。		
感想を自由記入	留学生用のクラスでレベル別に分けられたので、自分にあったレベルでフランス語の勉強を進めることができました。		

## 卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)
<input type="checkbox"/> 就職 <input checked="" type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に活用したウェブサイト, 書籍, 機関など
3)就職を選択した方は, 差し支えなければ内定先を教えてください。また, その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前, あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※就職活動をこれから始める場合は, 差し支えなければ現時点で希望する業界, 職種等を教えてください。
4)就職活動中・終了に関わらず, 就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備, 帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い, 留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※就職活動をこれから始める場合は, 留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
5)進学を選択した方は, 差し支えなければ進学先を教えてください。
どの大学院かはまだわかりませんが、院進しようと思っています。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備, 試験対策等)をお願いします。
どうして院進したいのか、それは大学院にいかないといけないことなのか、自分は将来何がしたいのかをしっかりと考えておいた方がいいと思います。
7) その他を選択した方は, その進路を選択した理由と, 留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

## 留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備, 試験勉強, 留学中, 留学後, 特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例: 語学試験の勉強, 選考, 出願, ビザ申請・取得, 航空券購入, 予防接種, 滞在先の確保, 留学中の中間試験, 期末試験, その他イベント等

留学開始年の前年	1月～3月	2020 年度の留学選考
	4月～7月	コロナにより派遣中止
	8月～9月	院進に向けて準備
	10月～12月	同上
留学開始年	1月～3月	2021 年度の留学選考
	4月～7月	渡航決定、出願準備
	8月～9月	渡仏
	10月～12月	秋学期
留学/帰国年	1月～3月	春学期
	4月～7月	春学期、帰国
	8月～9月	
	10月～12月	

**留学体験記**

この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

小さい頃から海外留学には憧れがありましたが、リール・カトリック大学を選んだ主な理由は、自分の将来の夢を考えた時に、①自分の学びたいことを十分に学ぶことができる環境であったこと。②移民分野を専攻している自分が外国人としての体験をしたかったから。③フランス語の能力が必要であるから、の3点が大きな理由でした。

留学直前の明治大学で行われた最終説明会の際に、「留学の準備は大変だが、留学中はもっと大変」、「楽しさ3:辛さ7」などと過去の留学経験者の話を聞いていたため、留学準備でさえ何度も挫折した自分は、留学での生活は大丈夫なのだろうかととても心配していました。もちろん、感じ方はひとそれぞれであり、僕が留学で感じたことは僕にしか当てはまらない部分もあると思います。しかし、僕にとっては留学の全ての経験がいい思い出であり、本当に楽しい人生のひと時でした。もちろん大変なこともありましたが、それは日本に住んでようが、フランスに住んでようが、人生であれば何かしら大変な目には遭うと思います。いかにそれを数年後に振り返った時に、いい経験だったと言えるようにするには、困難に直面した時の自分次第なのではないでしょうか。留学だからといって気を張らず、自分らしくいることとも大事だと思います。さらに自分の場合はリールで親友に恵まれ、より問題に直面した時でも頼れる仲間がいたおかげで共に良い日を過ごすことができました。

是非、留学を自分なりに楽しんでみてください。応援してます！